

牧尾ダム排水路放流設備機能保全検討業務（仮称）歩掛参考見積条件

1. 見積内容

(1) 基本条件

- 1) 本歩掛参考見積は、牧尾ダム排水路放流設備機能保全検討業務（仮称）に当たり、汚濁防止膜の撤去検討に係る直接人件費について、歩掛参考見積を依頼するものです。
- 2) 検討業務の積算に係る直接経費、間接原価、一般管理費等については、独立行政法人水資源機構水資源機構が制定する「積算基準及び積算資料(調査等編)」の設計業務積算基準に基づくものとします。
- 3) 見積する員数は、1式とします。

2. 概要

本業務は、御嶽山噴火対策として設置した汚濁防止膜について、撤去方法の検討及び概算費用の算出等を目的とする。

(1) 対象施設（別紙「参考図」参照）

①汚濁防止膜

構造：自立式

H = 10 m、 L = 140 m

3. 設計条件

(1) 汚濁防止膜設置時の内容把握

貸与資料「御嶽山噴火に伴う牧尾ダム試験放流対策工事 完成図書」の内容を確認し、汚濁防止膜の材質、設置状況及び施工方法等の把握を行う。

(2) 汚濁防止膜の撤去方法の検討

以下に示す2つの項目について、施工時期、仮設計画、施工方法、工程計画、仮設材等の搬入計画、工事費の積算に必要な計画を立案する。また、施工において留意すべき事項についてもまとめるとし、施工計画に必要な仮設構造物等については構造計算等により決定し、策定するものとする。

- ① 全てを撤去
- ② 重鎮チェーンは残置し、その上部を撤去

(3) 概算費用の算出

上記(2)で検討した結果を基に撤去した汚濁防止膜の処分費を含めた概算費用の算出を行うものとする。

(4) 図面及び数量計算書の作成

工事発注に必要な図面を作成する。また作成した図面に基づき、工種毎に数量の算出を行うものとする。

(5) 報告書作成

受注者は、業務の成果をとりまとめ、報告書を作成するものとする。

以上

